



学校目標 **みずから学ぶ とともに創る たくましく生きる**

目指す生徒像

主体的に学び続ける生徒 仲間や先生と共働できる生徒 壁を乗り越えるたくましい生徒

## 「子どもに発し、子どもに還る」

～やわらかく あたたかく しなやかに～

### 確かな学力向上

- 1 教師の授業力を高める
  - 「自ら学び、ともに伸びる生徒の育成」
    - ・「授業実践ウィーク」の実践。
    - ・授業を見合い、生徒理解を深め授業改善のヒントを共有する。
    - ・授業評価（年2回）を活かした授業づくり。
  - 「主体的・対話的で深い学び」
    - ・授業がもっとよくなる3観点「ねらい、めりはり、見とどけ」を意識した授業展開。  
全校集会での目的の確認。  
学習問題の明示  
信州型UDの活用  
合理的配慮の実践  
グループやペアで協働して学び合う場の設定  
タブレットの活用（ICT）
  - 学びの場づくり
    - ・全校朝読書で気持ちを整えるとともに、活字に親しませ、豊かな読書体験につなげる。
    - ・学習支援ボランティアによる学習支援の実施
- 2 家庭学習の充実
  - ・『紡ぐ』を活用した宿題スタートタイムの充実
  - ・家庭学習の質と計画性の向上

### 豊かな心の醸成

- 1 人権同和教育の推進
  - ・すべて 教育活動に人権尊重の視点を取り入れ、生徒一人一人が位置づく学校づくり。
  - ・学年ごとに「人権宣言」の作成。
- 2 「特別の教科 道徳」の確実な実践。
- 3 特別支援教育の充実
  - ・通常学級の個別の支援計画作成、職員研修の実施
  - ・通級指導教室の運営
- 4 生徒会との連携
  - 生徒会活動の3本柱
    - ・清掃  
「雨音が聞こえる清掃」（黙想 ひざつき清掃：身支度・時間いっぱい・無言清掃）
    - ・合唱  
「心と歌声のハーモニー」（ア・カペラ混声四部合唱の校歌3部構成の音楽会）
    - ・地域貢献  
「地域に歩みだす」福祉活動・クリーンキャンペーン・総合的な学習との連動等）
  - あいさつを交わし合う学校  
生徒会、青少年ネットワークと連携したあいさつ運動
- 5 不登校傾向生徒への支援
  - ・多様性を認める学年学級作り
  - ・個別支援とチーム支援（支援員・相談員・生徒不応加配教員等）
  - ・小中連携、保護者や外部機関との連携

### 心身の健康と体力向上

- 1 コロナウィルス対応を継続し、健康で笑顔あふれる生活のための保健指導の充実
  - ・性教育（命の学習）・薬物乱用防止教育の推進
- 2 食育、給食指導の推進
  - ・食事についての正しい理解と望ましい習慣形成
  - ・給食を通して社会性を養う
  - ・地産地消、伝統的な食文化についての理解
- 3 保健体育科での体力向上「運動が好き」「短距離走」をさらに伸ばす。
  - ・発達段階にあった筋力アップトレーニングの工夫。
  - ・健康教育を意識した保健指導
- 4 キャリア教育を意識した総合的な学習の時間の探究的学習の計画・推進、全体計画の見直し
- 5 活気ある充実した部活動
  - ・計画的な活動、基礎体力作り、チームワークとリーダーシップ 健全な先輩後輩づくり。
  - ・全校の規範となるあいさつ、規律ある生活。

【数値目標】 「ややあてはまる以上の評価」について

- 学校評価アンケート「学校が楽しい」を90%以上にする。
- 授業評価アンケート「学校で好きな授業がある」を90%以上にする。  
「授業の内容がわかる」を90%以上にする。